

○公表すべき維持管理の状況に関する情報(規則第12条の7の2第1号) ... <平成30年度>

イ 処分した産業廃棄物の各月ごとの種類及び数量 (単位:t)

産業廃棄物の種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
・汚泥	71	78	82	68	71	41	145	209	225	86	208	51	
・廃油	47	31	15	55	25	16	25	28	36	30	24	43	
・廃酸	1	1	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	
・廃アルカリ	79	68	1	65	69	66	39	77	50	67	20	59	
・廃プラスチック類	168	217	102	180	128	158	174	217	167	144	137	131	
・紙くず	3	4	2	1	2	1	1	2	2	1	1	1	
・木くず	25	16	18	60	40	26	32	36	38	14	18	20	
・繊維くず	0	1	—	2	1	—	1	1	—	1	0	—	
・動植物残さ	17	11	7	10	16	17	10	10	9	10	10	11	
・ゴムくず	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
・金属くず	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
・ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	14	16	6	17	10	20	4	20	17	9	12	12	
・混合	477	359	123	659	520	486	622	674	570	443	282	558	
・感染性産業廃棄物	112	115	124	136	131	116	130	125	129	119	115	127	

ロ 連続測定についての次の事項

項 目	i 当該測定を行った位置	ii 当該測定の結果が得られた日	iii 当該測定の結果	ii 当該測定の結果が得られた日	iii 当該測定の結果	ii 当該測定の結果が得られた日	iii 当該測定の結果	ii 当該測定の結果が得られた日	iii 当該測定の結果	備 考
燃焼室中の燃焼ガスの温度の連続測定	別図のとおり ①	平成30年 6月 1日	906℃	平成30年 9月 1日	940℃	平成30年 12月 1日	872℃	平成31年 3月 1日	927℃	・ ii iiiについては、任意の日の結果を記載 ・連続測定記録については、事業場で閲覧可能
集じん器に流入する燃焼ガスの温度の連続測定	別図のとおり ②	平成30年 6月 1日	191℃	平成30年 9月 1日	192℃	平成30年 12月 1日	188℃	平成31年 3月 1日	191℃	
煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素濃度の連続測定	別図のとおり ③	平成30年 6月 1日	Oppm	平成30年 9月 1日	Oppm	平成30年 12月 1日	Oppm	平成31年 3月 1日	Oppm	

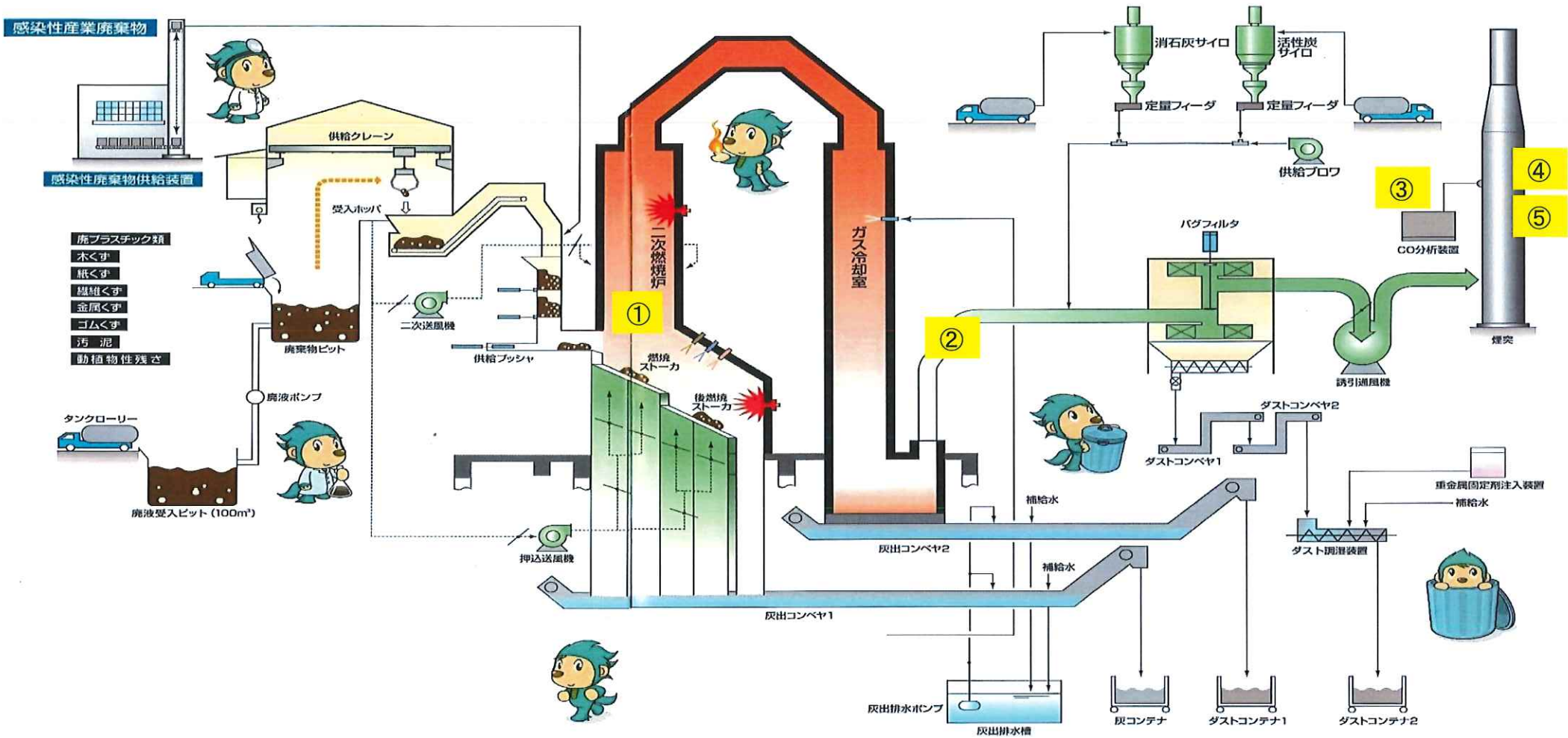
ハ 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った年月日

項 目	除去を行った年月日											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
冷却設備にたい積したばいじん	4月 8日 4月18日	5月6日	6月12日	7月14日	8月13日 8月31日	9月18日	10月25日	11月18日	12月 2日	1月 3日	2月18日	3月 5日
排ガス処理設備にたい積したばいじん	4月 9日	5月6日	6月12日	7月14日	8月13日 8月31日	—	—	—	12月 2日	—	2月18日	—

ニ 煙突から排出される排ガスの測定についての次の事項

項 目	i 当該測定に係る排ガスを採取した位置	ii 当該測定に係る排ガスを採取した年月日	iii 当該測定の結果の得られた日	iv 当該測定の結果					
排ガス中のダイオキシン類濃度(1回/年)	別図のとおり④	平成30年 8月31日	平成30年 10月 1日	(ng-TEQ/Nm ³) 0.100	塩化水素 (mg/Nm ³)	窒素酸化物 (ppm)	硫黄酸化物 (ppm)	ばいじん (g/Nm ³)	全水銀 (μg/Nm ³)
ばい煙量又はばい煙濃度(1回/6月)	別図のとおり⑤	平成30年 4月10日	平成30年 4月27日	右記のとおり	7	88	1	0.001	2
	別図のとおり⑤	平成31年 3月26日	令和 元年 5月20日	右記のとおり	35	130	1	0.001	<1

《 別図：測定及び採取位置 》



【凡例】

- ① 燃焼室中の燃焼ガスの温度
- ② 集じん器に流入する燃焼ガスの温度
- ③ 煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素濃度
- ④ 排ガス中のダイオキシン類濃度
- ⑤ ばい煙濃度(水銀濃度含む)

○公表すべき維持管理の状況に関する情報(規則第12条の7の2第1号) … <平成29年度>

イ 処分した産業廃棄物の各月ごとの種類及び数量 (単位:t)

産業廃棄物の種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
・汚泥	83	69	65	57	90	62	65	68	98	76	115	50	
・廃油	39	41	46	34	25	58	30	24	54	38	19	34	
・廃酸	1	0	2	0	1	1	0	2	1	1	1	0	
・廃アルカリ	57	43	66	60	58	59	77	79	71	45	58	75	
・廃プラスチック類	183	194	163	170	128	148	183	153	195	119	149	176	
・紙くず	9	11	4	3	2	1	4	4	8	1	1	2	
・木くず	45	34	33	57	31	33	49	36	51	23	35	26	
・繊維くず	—	0	1	2	0	0	1	0	0	1	0	0	
・動植物残さ	3	5	16	5	1	5	3	15	10	8	9	16	
・ゴムくず	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
・金属くず	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
・ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	8	3	4	11	5	4	5	12	8	5	4	19	
・混合	633	543	606	473	402	599	500	495	602	411	391	461	
・感染性産業廃棄物	236	132	156	410	227	105	106	106	109	105	106	112	

ロ 連続測定についての次の事項

項 目	i 当該測定を行った位置	ii 当該測定の結果が得られた日	iii 当該測定の結果	ii 当該測定の結果が得られた日	iii 当該測定の結果	ii 当該測定の結果が得られた日	iii 当該測定の結果	ii 当該測定の結果が得られた日	iii 当該測定の結果	備 考
燃焼室中の燃焼ガスの温度の連続測定	別図のとおり ①	平成29年 6月 1日	1, 141℃	平成29年 9月 1日	893℃	平成29年 12月 1日	921℃	平成30年 3月 1日	835℃	・ ii iiiについては、任意の日の結果を記載 ・連続測定記録については、事業場で閲覧可能
集じん器に流入する燃焼ガスの温度の連続測定	別図のとおり ②	平成29年 6月 1日	186℃	平成29年 9月 1日	190℃	平成29年 12月 1日	189℃	平成30年 3月 1日	194℃	
煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素濃度の連続測定	別図のとおり ③	平成29年 6月 1日	Oppm	平成29年 9月 1日	Oppm	平成29年 12月 1日	Oppm	平成30年 3月 1日	Oppm	

ハ 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った年月日

項 目	除去を行った年月日											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
冷却設備にたい積したばいじん	4月10日 4月26日	5月 5日 5月19日	6月13日	7月13日 7月31日	8月17日 8月24日	9月9日	10月3日	11月3日 11月27日	12月7日 12月10日	1月3日	2月14日	3月19日
排ガス処理設備にたい積したばいじん	4月10日	—	—	7月31日	—	9月9日	—	11月3日	12月7日	1月3日	2月14日	—

二 煙突から排出される排ガスの測定についての次の事項

項 目	i 当該測定に係る排ガスを採取した位置	ii 当該測定に係る排ガスを採取した年月日	iii 当該測定の結果の得られた日	iv 当該測定の結果					
排ガス中のダイオキシン類濃度(1回/年)	別図のとおり ④	平成29年 7月27日	平成29年 8月21日	(ng-TEQ/Nm ³) 0.042	塩化水素 (mg/Nm ³)	窒素酸化物 (ppm)	硫黄酸化物 (ppm)	ばいじん (g/Nm ³)	全水銀 (μg/Nm ³)
ばい煙量又はばい煙濃度(1回/6月)	別図のとおり ⑤	平成29年 7月27日	平成29年 9月 4日	右記のとおり	100	100	27	<0.001	—
	別図のとおり ⑤	平成30年 4月10日	平成30年 4月27日	右記のとおり	7	88	1	0.001	2

○公表すべき維持管理の状況に関する情報(規則第12条の7の2第1号) … <平成28年度>

イ 処分した産業廃棄物の各月ごとの種類及び数量 (単位:t)

産業廃棄物の種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
・汚泥	80	72	78	72	96	64	94	68	104	78	71	135	
・廃油	81	55	35	61	26	37	26	48	34	34	15	25	
・廃酸	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	
・廃アルカリ	28	34	23	74	32	66	56	62	47	45	54	45	
・廃プラスチック類	234	213	254	292	229	220	134	140	179	98	112	134	
・紙くず	3	7	25	11	32	7	3	1	3	0	5	4	
・木くず	76	48	37	48	57	60	51	59	72	40	52	50	
・繊維くず	2	1	-	0	1	2	-	3	0	0	1	0	
・動植物残さ	7	5	46	3	7	27	14	7	10	5	16	6	
・ゴムくず	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	
・金属くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	
・ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	5	3	4	4	3	3	4	3	5	3	4	5	
・混合	433	400	368	436	393	541	349	481	547	491	462	389	
・感染性産業廃棄物	96	94	103	99	105	104	100	105	109	97	97	173	

ロ 連続測定についての次の事項

項 目	i 当該測定を行った位置	ii 当該測定の結果が得られた日	iii 当該測定の結果	ii 当該測定の結果が得られた日	iii 当該測定の結果	ii 当該測定の結果が得られた日	iii 当該測定の結果	ii 当該測定の結果が得られた日	iii 当該測定の結果	備 考
燃焼室中の燃焼ガスの温度の連続測定	別図のとおり ①	平成28年 6月 1日	965℃	平成28年 9月 1日	886℃	平成28年 12月 1日	867℃	平成29年 3月 1日	900℃	・ ii iiiについては、任意の日の結果を記載 ・連続測定記録については、事業場で閲覧可能
集じん器に流入する燃焼ガスの温度の連続測定	別図のとおり ②	平成28年 6月 1日	185℃	平成28年 9月 1日	183℃	平成28年 12月 1日	188℃	平成29年 3月 1日	189℃	
煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素濃度の連続測定	別図のとおり ③	平成28年 6月 1日	Oppm	平成28年 9月 1日	Oppm	平成28年 12月 1日	Oppm	平成29年 3月 1日	Oppm	

ハ 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った年月日

項 目	除去を行った年月日											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
冷却設備にたい積したばいじん	4月25日	5月12日	6月14日	7月12日	8月8日	9月10日	10月9日	11月16日	12月2日 12月15日	1月3日 1月23日	2月5日	3月8日
排ガス処理設備にたい積したばいじん	—	5月12日	—	—	8月8日	—	10月9日	—	—	1月3日	—	3月8日

ニ 煙突から排出される排ガスの測定についての次の事項

項 目	i 当該測定に係る排ガスを採取した位置	ii 当該測定に係る排ガスを採取した年月日	iii 当該測定の結果の得られた日	iv 当該測定の結果				
排ガス中のダイオキシン類濃度(1回/年)	別図のとおり ④	平成29年 1月26日	平成29年 3月 3日	(ng-TEQ/Nm³) 0.017	塩化水素 (mg/Nm³)	窒素酸化物 (ppm)	硫黄酸化物 (ppm)	ばいじん (g/Nm³)
ばい煙量又はばい煙濃度(1回/6月)	別図のとおり ⑤	平成28年 7月21日	平成28年 8月23日	右記のとおり	130	140	23	0.001
	別図のとおり ⑤	平成29年 1月26日	平成29年 2月15日	右記のとおり	38	85	29	<0.001